

## あなたの力が重要です！

1月20日に通常国会が開会し、22日に枝野幸男代表が代表質問に立ちました。その中で枝野代表は、桜を見る会に関連した、安倍晋三後援会の政治資金の問題や反社会的勢力の参加問題、公文書廃棄の問題などについて厳しく追及するとともに、自民党の現職国会議員が逮捕されたIR疑惑を重く受け止めて、IRの推進を中止するよう強く指摘しました。

さらに、枝野代表は「日本には、今なお経済的な豊かさをはじめ有形無形多くの蓄積がある。これを活かせば、一人ひとりの暮らしに豊かで明るい未来が拓かれる。政治を動かすことができるのは主権者である皆さん。私と一緒に、未来に向けて一歩を踏み出しましょう。あなたの力が重要です。」と、力強く訴えました。



## 県連定期大会 & パーティーを開催！



立憲民主党滋賀県連では、3月15日（日）に定期大会と県連パーティーを開催します。

定期大会では昨年度の活動報告や決算報告、今年度の活動方針や予算について議論がされる予定です。また県連パーティーには、枝野幸男代表をゲストにお招きして講演をしていただく予定です。県連パーティーにご興味のある方は、県連までお問い合わせください。

# 公文書破棄や汚職は国家の危機



立憲民主党は、共同会派「立憲民主・国民・社保・無所属フォーラム」、日本共産党、沖縄の風、碧水会、れいわ新選組の野党各党派とともに、11月に桜を見る会追求チームを「本部」に格上げし、この問題について、30回以上のヒアリングや現地視察などを行ってきました。

その中で明らかになったことは、自身の支援者を多数招待する、総理夫人と親しい人物が独占的に食事を受注するなど、安倍総理による税金の私物化。そして、招待者名簿が野党の質問通告の約1時間後に破棄される、招待者の区分やその内訳についての文書を隠ぺいするなど、公文書管理の杜撰さ。大きくこの2点になります。これらは2017年の「森友・加計問題」と全く同様です。知人・友人・支援者を優遇し、都合の悪い情報は破棄・隠ぺいする。民主主義国家として最大の危機を迎えている、と言っても過言ではありません。

また、IR汚職事件については自民党の現職国会議員が逮捕され、複数の現職国会議員が家宅捜査や事情聴取をされています。IRとはカジノを含む統合リゾート施設であり、ギャンブル依存症への対策が不十分なことも含め様々な問題点があることから、立憲民主党はIR推進法の制定に一貫して反対をしてきました。しかしながら、与党と日本維新の会は2018年に強行採決をし（衆議院の委員会の委員長は、逮捕された議員）住民の反対意見を無視して、大阪や横浜などに整備をするべく動いています。立憲民主党は共同会派と野党各会派とともに、推進法を廃止する法案を通常国会に提出し、IRの問題点をもう一度議論するよう提案しています。

こうした様々な政権の問題点が噴出する中で、安倍総理は一切説明責任をはたしていません。私たちは、安倍総理が予算委員会などの国会の場に出て、野党との論戦の中で、自らの言葉で説明をするよう、強く求めています。



立憲民主党滋賀県第2区総支部

〒522-0038 彦根市西沼波町 35-1

TEL : 0749-21-1003 FAX : 0749-21-1004

e-mail : issei@pop.biwako.ne.jp HP : <http://www.tajimaissei.com/>